

## 後期基本計画 計画事業と後期計画期間の事業量等

## 健康・保健分野 1

## (3)健康

【 地域づくりの方向 】	【 政策 】
1. あらゆる主体が参画しながらまちづくりを実現していくまち	(1) 参加と協働の基盤づくり (2) 地域力の再生
2. すべての人が地域で共に生きていけるまち	(1) 地域福祉の推進 (2) 地域での自立生活支援 <b>(3) 健康</b>
3. 子どもを共に育むまち	(1) 子どもの権利保障 (2) 子育て環境の充実 (3) 幼児教育 (4) 学校における教育 (5) 地域における教育
4. 多様性を尊重し合えるまち	(1) 多文化共生の推進 (2) 平和と人権の尊重 (3) 男女共同参画社会の実現
5. みどりのネットワークを形成する環境のまち	(1) みどりの創造と保全 (2) 環境の保全 (3) リサイクル・清掃事業の推進
6. 人間優先の基盤が整備された、安全・安心のまち	(1) 魅力あるまちづくりの推進 (2) 魅力ある都心居住の場づくり (3) 交通体系の整備 (4) 災害に強いまちづくりの推進 (5) 安全・安心の確保
7. 魅力と活力にあふれる、にぎわいのまち	(1) 都市の魅力による集客力の向上 (2) 産業振興による都市活力創出
8. 伝統・文化と新たな息吹が融合する文化の風薫るまち	(1) 文化によるまちづくりの推進 (2) 芸術・文化の振興 (3) 生涯学習・生涯スポーツの推進

本資料は、政策ごとに

「基本計画の計画事業対比表」と  
計画事業の内容をお示した資料

とで構成されています。

裏面に記載例として資料の見方を記載いたしました。

# 基本計画の計画事業対比表

## 「基本計画の計画事業対比表」の記載例について

左側に「現行」として前期の計画事業を  
右側に「後期案」として今回審議していただく後期の計画事業を記載しています。

### (1)「現行」:前期の計画事業について（資料の左側）

- ①前期の計画事業の全てが記載されています。
- ②中央に計画事業の名称と、前期での事業実績が記載されています。
- ③事業名の横に3列の枠があります。  
一列目の枠には、計画事業としての経過を表しています。  
▼:事業が終了してしまったもの。  
▽:事業は終了しませんが、計画事業からは外したものの。  
□:事業を組み替えたことにより、別の計画事業として存続するものを表しています。

そして、▼と▽の計画事業は黄色を付してあります。また、右側の後期では計画事業ではなくなりますので、右側の後期の欄は空欄となっています。

④2列目では、計画事業の番号を表しています。

⑤3列目では、前期での計画事業の種別を表しています。

- ◎:既存重要AA事業
- :既存重要A事業
- 建:施設建設事業

### (2)「後期案」:後期の計画事業について（資料の右側）

- ①後期の計画事業の全てが記載されています。
- ②前期の計画事業が後期にも存続する場合には、左側と同じ列に記載してあります。前期の計画事業が後期に引き継がれない場合には、空欄となっています。
- ③中央に計画事業の名称と、後期での事業実績の目標が記載されています。
- ④事業名の横に3列の枠があります。  
一列目の枠には、計画事業としての経過を表しています。  
▲:新規事業として、政策を実現するために新しい事業の展開が必要になるもの。  
△:事業は計画事業外として前期から実施していましたが、後期では計画事業とするもの。  
□:事業を組み替えたことにより、別の計画事業となったものを表しています。

そして、▲と△の計画事業は青色を付してあります。また、前期計画期間中に未来戦略プランで計画事業に加えた事業は茶色を付してあります。これらは前期では計画事業ではありませんでしたので、左側の前期の欄は空欄となっています。

⑤2列目には計画事業の事業番号が記載されています。事業の継続性を分かりやすくするために、同じ事業は同じ番号とし、新しい事業は新しい番号とし、終了した事業は欠番としています。

⑥3列目には、後期の計画事業の種別を表しています。

- ◎:政策を支える基幹的な事業。
- :政策の効果を高め、効率性を向上させる貢献的な事業。
- 建:施設建設事業。

## 2. すべての人が地域で共に生きていけるまち

### 【政策】 【現行】

- ◎:AA事業 ○:A事業 建:施設建設事業
- :施策間移行事業 ▼:後期計画で未選定事業 ▼:終了事業

#### 1-1 地域福祉の推進

施策の方向	事業名	前期事業量
1 福祉コミュニティの形成	1 ◎ 見守りと支え合いネットワーク事業	・見守り実施者数703人 ・協力員実働者数547人
	2 ○ 福祉事業(福祉まつり等)	・ふくしまつり参加者58297人 ・スポーツのつどい参加者2423人
2 地域ケアシステムの構築 (重点施策)	1 ◎ 閉じこもりうつ対策事業《介護保険事業会計》	・推進(訪問件数3,742件)
	2 ◎ 東西保健福祉センター運営事業	・推進(延べ10か所)
	3 ◎ 身体障害者相談員及び知的障害者相談員事業	・研修会14回
	4 ○ 前期期間中に事業が終了した事業。	・民生児童委員数1,212人 ・相談等活動385,491件 ・協議会等開催回数360回
	5 ○ 居宅介護支援事業所運営事業	
	6 ○ 居宅介護支援システム運営事業	・推進(施設数延べ40か所)

計画番号。  
後期にも継続する場合には、同じ番号になっています。

前期期間中は計画事業としていたが、後期は計画事業から外して実施する事業。

新しい計画事業として  
青で色付けしています。

後期には、計画事業とならない事業として黄色で色付けしています。

## 記載例

### 【政策】 【後期案】

- ◎:基幹事業 ○:貢献事業 建:施設建設事業
- :施策間移行事業 △:現行計画事業外から選定された事業 ▲:新規事業

#### 2-1 地域福祉の推進

施策の方向	事業名	後期事業量
1 福祉コミュニティの形成	1 ◎ 見守りと支え合いネットワーク事業	・見守り実施者数680人 ・協力員実働者数520人
	2 ◎ 福祉事業(ふくし健康まつり等)	・ふくし健康まつり参加者64,000人 ・スポーツのつどい参加者2,500人
2 地域ケアシステムの構築 (重点施策)	3 ◎ 地域保健福祉計画の改定(一部介護保険事業会計)	・継続
	4 ○ 社会福祉協議会助成事業	・会員数 50,000人
	5 ◎ 保健福祉審議会の設置	・審議会開催数22回 ・専門委員会開催数22回
	6 ◎ 介護保険事業推進会議の運営《介護保険事業会計》	・推進会議開催 18回
	7 ◎ 計画改定調査	・調査実施・支援
	8 ○ 地域福祉推進事業	・会員数50,000人
	9 ◎ 閉じこもりうつ対策事業《介護保険事業会計》	・部会含めての開催回数100回
	1 ◎ 閉じこもりうつ対策事業《介護保険事業会計》	・閉じこもり訪問件数1,000件 ・訪問支援訪問9,000件
	4 ◎ 民生委員、児童委員事業	・民生児童委員数1,260人 ・相談等活動435,000件 ・協議会等開催365回

前期期間中は計画事業外として実施していたが、後期は計画事業と位置付ける事業。

後期計画期間中に新たに事業を展開したい「新規事業」

未来戦略推進プランで計画事業として位置付け、実施してきた事業。前期の欄は空白になっています。

政策の効果を向上させるために「貢献」的な事業。

# 基本計画の計画事業対比表

## 2. すべての人が地域で共に生きていけるまち

【政策】 **【現行】**

◎:AA事業 ○:A事業 建:施設建設事業  
□:施策間移行事業 ▽:後期計画で未選定事業 ▼:終了

### 1-3 健康

施策の方向	事業名		前期事業量
1 健康づくりの推進 (重点施策)	1	成人保健対策：健康教育、相談事業	・メタボ予防教室 40回 ・出張健康教室24回
	2	節目年齢健康診査事業	・受診者数 延22,995人
	3	がん検診事業(2 3 2 2へ移行)	・受診者 延105,706人
	4	としま健康づくり大学	・講義開催 延37回 ・実技講座開催 延35回
	5	生活習慣改善事業	・講習会開催 延8回
	6	女性のしなやか健康づくり	・骨密度測定・教室(18~20 延11コース46回)(21~22 延14会場34回)
	7	浴場ミニデイサービス事業	・参加延べ人数 11,026人
2 多様化する保健課題への対応	1	障害者等歯科診療事業	・診療実績 4,938人
	2	精神保健対策：相談事業	・相談 146回 ・講演会 59回
	3	妊産婦健康診査事業	・受診件数 66,704件 ・超音波受診件数 5,638件 ・里帰り妊婦健診 8,023件
	4	乳幼児健康診査事業	・3~4か月児健診受診者数 8,275人 ・1歳6か月児健診受診者数 6,229人 ・3歳児健診受診者数 6,239人
	5	母子保健対策：相談事業	・出張健康相談 373回 ・母乳教室 105回
3 健康危機管理	1	感染症及びエイズ対策事業	・感染症発生件数(18年度 1,525件) ・HIV抗体検査(18~21年度 1,951件 19~22年度 58回) ・肝炎(19~21年度 438件 19~22年度 48回)
	2	結核予防事業	・路上生活者健診 10回 552人 ・日本語学校健診 12,963 ・服薬支援 739
	3	薬事事務	・監視指導数 2,021件
	4	環境衛生関係事業	・監視指導数 10,287件 ・有料検査数 5,134件
	5	食品衛生関係事業	・監視指導数 133,676件 ・収去検査数 3,158件 ・講演会 332回
4 地域医療の充実	1	休日診療事業	・受診者数 43,875人

【政策】 **【後期案】**

◎:基幹事業 ○:貢献事業 建:施設建設事業  
□:施策間移行事業 △:現行計画事業外から選定された事業 ▲:新規

### 2-3 健康

施策の方向	事業名		後期事業量	
1 健康づくりの推進 (重点施策)	1	成人保健対策：健康教育、相談事業	・メタボ予防教室 25回	
	6	女性のしなやか健康づくり	・女性の骨太健診 3,000人 ・骨密度測定・教室 10コース80回	
	9	食育推進プランの策定	・食育コンクール 5回 ・食育講習会 15回	
	11	特定健診・特定保健指導事業	・健診受診者 148,500 ・保健指導利用者 9278	
	13	生活習慣病予防健診事業	・健診受診者 1,200	
	14	介護老人施設入所者健康診査事業	・健診受診者 3,325	
	16	健康チャレンジ！応援団	・カード取得者 1,500 ・抽選会参加者 300	
	21	健康プラン推進事業	・会議開催 15回	
	22	緊急肝炎ウイルス検査事業	・検査受診者 6,600	
	2 がん対策の推進	1	がん検診事業	・検診受診者枠内分計 71,375
		2	がん対策推進事業	・会議開催 10回
	3 多様化する保健課題への対応	1	障害者等歯科診療事業	・診療人数(障害者・高齢者) 5,800 ・訪問歯科衛生指導 19,500
2		精神保健対策：相談事業	・相談 150回 ・講演会 30回	
3		妊産婦健康診査事業	・妊婦健診 13万件 ・超音波検査 1万件 ・里帰り助成 1万5千件	
4		乳幼児健康診査事業	・3~4か月児健診 9,664件 ・1.6歳児健診 6,875件 ・3歳児健診 7,150件	
5		母子保健対策：相談事業	・出張健康相談 320回 ・母乳教室 120回	
6		こんにちは赤ちゃん事業	・訪問件数 8,000件	
4 健康危機管理	1	感染症及びエイズ対策事業	・HIV検査 60回 ・肝炎検査 60回	
	2	結核予防事業	・路上生活者健診 10回 ・日本語学校健診 延15,000人 ・服薬支援 延700人	
	3	薬事事務	・監視指導数 1,750	
	4	環境衛生関係事業	・監視指導数 8,500 ・有料検査数 5,000	
	5	食品衛生関係事業	・監視指導数 13万5千件 ・収去検体数 3,000 ・講習会回数 310	
5 地域医療の充実	6	食の安全推進事業	・講習会回数 90	
	7	人と動物の共生事業	・不妊去勢手術費助成 2,850	
	9	新型インフルエンザ対策事業	・対策訓練 5 ・医療資器材の備蓄	
5 地域医療の充実	1	休日診療・夜間小児初期診療事業	・受診者数 47,500人	
	4	在宅医療推進関係事業	・在宅医療推進会議開催 12回	

## 2. すべての人が地域で共に生きていけるまち

### 3. 健康

	成果指標名	後期目標
1	運動習慣のある人の割合	男性 25.0% 女性 20.0%
2	三大生活習慣病による死亡率	→ 増加を抑制
3	特定健診の結果メタボリックシンドローム基準に該当する人の割合	25.0%
4	がん検診の受診率	22.5% (50.0%)

カッコ内は、推計により職場検診、個人検診を加味したがん検診受診率の平均

#### 1. 健康づくりの推進

##### 2-3-1-1 成人保健対策：健康教育、相談事業

単位：千円

1	貢献	成人保健対策：健康教育、相談事業
【事業内容】生活習慣病等の早期発見・早期治療を目的とした健康診査、疾病を予防し健康を維持増進するための健康教育等を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・メタボ予防教室 40回 ・出張健康教室 24回		・メタボ予防教室 25回
事業費	7,875	5,985

##### 2-3-1-6 女性のしなやか健康づくり

2	貢献	女性のしなやか健康づくり
【事業内容】女性のライフステージに合わせた、健康づくりの実践教室・骨太健診を実施し、女性の生涯にわたった、またひいては家族の健康づくりを推進する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・骨密度測定・教室（18～20 延11コース46回） （21～22 延14会場34回）		・女性の骨太健診 3,000人 ・骨密度測定・教室 10コース80回
事業費	5,096	8,615

##### 2-3-1-9 食育推進プランの策定

3	貢献	食育推進プランの策定
【事業内容】食の大切さを伝えるために、食に関する体験活動の推進や適切な知識の啓発など、区民参加により食育運動の推進を図っていく。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・食育コンクール 5回 ・食育講習会 15回
事業費		5,465

##### 2-3-1-11 特定健診・特定保健指導事業

4	基幹	特定健診・特定保健指導事業
【事業内容】豊島区国民健康保険の加入の40歳以上の方に対し健康診査を実施する。健診の結果、メタボリックシンドロームに該当または予備群の方に対し、特定保健指導を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・健診受診者 148,500 ・保健指導利用者 9,278
事業費		2,277,271

##### 2-3-1-13 生活習慣病予防健診事業

5	貢献	生活習慣病予防健診事業
【事業内容】30・35歳の区民及び40歳以上の生活保護受給者を対象に、生活習慣病の健診を行う。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・健診受診者 1,200
事業費		33,920

##### 2-3-1-14 介護老人施設入所者健康診査事業

6	基幹	介護老人施設入所者健康診査事業
【事業内容】介護老人保健施設、介護老人福祉施設に入所する区民に対し健診を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・健診受診者 3,325
事業費		39,450

##### 2-3-1-16 健康チャレンジ！応援団

7	貢献	健康チャレンジ！応援団
【事業内容】区民が気軽に健康づくりに加入できるように、ポイント制の健康事業を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・カード取得者 1,500 ・抽選会参加者 300
事業費		2,925

##### 2-3-1-21 健康プラン推進事業

8	基幹	健康プラン推進事業
【事業内容】健康プラン推進会議の開催し、プラン改定及び評価の実施を含めた進捗管理に取り組む。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・会議開催 15回
事業費		1,215

##### 2-3-1-22 緊急肝炎ウイルス検査事業

9	基幹	緊急肝炎ウイルス検査事業
【事業内容】20歳以上の肝炎検査を受けていない方に対し肝炎検査を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・検査受診者 6,600
事業費		106,510

## 2. がん対策の推進

### 2-3-2-1 がん検診事業

1	基幹	がん検診事業
【事業内容】乳がん、大腸がん、胃がん、子宮がん、肺がんの検診を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・検診受診者枠内分計 71,375
事業費		1,070,059

### 2-3-2-2 がん対策推進事業

2	基幹	がん対策推進事業
【事業内容】がん対策条例及びがん対策推進計画に基づき、がんの予防・普及啓発、がん検診受診の推進、がん患者と家族の支援等の総合的ながん対策を推進していく。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・会議開催 10回
事業費		932

## 3. 多様化する保健課題への対応

### 2-3-3-1 障害者等歯科診療事業

1	貢献	障害者等歯科診療事業
【事業内容】一般の歯科診療では十分な歯科診療を受けることが困難な寝たきり高齢者及び障害者の歯科診療を行う。21～23年度に歯科診療機器3台を順次更新する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・診療実績 4,938人		・診療人数（障害者・高齢者） 5,800 ・訪問歯科衛生指導 19,500
事業費	198,007	190,830

### 2-3-3-2 精神保健対策：相談事業

2	基幹	精神保健対策：相談事業
【事業内容】精神的に障害を有する方に対する専門医による相談及び保健師・心理による随時の相談、訪問指導を実施する。嗜癮相談、講演会等も併せて実施している。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・相談 146回 ・講演会 59回		・相談 150回 ・講演会 30回
事業費	12,661	14,935

### 2-3-3-3 妊産婦健康診査事業

3	基幹	妊産婦健康診査事業
【事業内容】妊娠中の計14回の健診及び超音波検査1回の費用助成を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・受診件数 66,704件 ・超音波受診件数 5,638件 ・里帰り妊婦健診 8,023件		・妊婦健診 13万件 ・超音波検査 1万件 ・里帰り助成 1万5千件
事業費	494,993	811,715

### 2-3-3-4 乳幼児健康診査事業

4	基幹	乳幼児健康診査事業
【事業内容】3～4ヶ月、6ヶ月及び9ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児を対象に健診を実施する。健診時には、歯科、保健指導、栄養指導も併せて実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・3～4か月児健診受診者数 8,275人 ・1歳6か月児健診受診者数 6,229人 ・3歳児健診受診者数 6,239人		・3～4か月児健診 9,664件 ・1.6歳児健診 6,875件 ・3歳児健診 7,150件
事業費	225,099	249,165

### 2-3-3-5 母子保健対策：相談事業

5	貢献	母子保健対策：相談事業
【事業内容】区の施設等を会場として保健指導及び栄養指導を実施する。また、乳幼児健診において経過観察が必要とされた乳幼児に対して、経過観察を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・出張健康相談 373回 ・母乳教室 105回		・出張健康相談 320回 ・母乳教室 120回
事業費	8,798	10,650

### 2-3-3-6 こんにちは赤ちゃん事業

6	貢献	こんにちは赤ちゃん事業
【事業内容】生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師や助産師が訪問し、育児支援を行い、子育て情報を提供する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・訪問件数 8,000件
事業費		51,695

## 4. 健康危機管理

### 2-3-4-1 感染症及びエイズ対策事業

1	貢献	感染症及びエイズ対策事業
【事業内容】性感染症の蔓延防止を目的として、HIV抗体検査や、エイズ知ろう館を拠点に性感染症予防の普及啓発活動を行う。また、区内で感染症が発生した場合には感染源の究明、患者への衛生指導等の蔓延防止措置を講ずる。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症発生病数（18年度 1525件）</li> <li>・HIV抗体検査（18～21年度 1951件 19～22年度 58回）</li> <li>・肝炎（19～21年度 438件 19～22年度 48回）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・HIV検査 60回</li> <li>・肝炎検査 60回</li> </ul>
事業費	20,163	24,820

### 2-3-4-2 結核予防事業

2	基幹	結核予防事業
【事業内容】感染症防止・感染源調査・再発防止に向けて、これまでの療養支援、医療費公費負担等に加え、保健所を中心とした患者管理の充実と治療完了率の向上に取り組む。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・路上生活者健診 10回 552人</li> <li>・日本語学校健診 12,963</li> <li>・服薬支援 739</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・路上生活者健診 10回</li> <li>・日本語学校健診 延15,000人</li> <li>・服薬支援 延700人</li> </ul>
事業費	47,331	64,845

### 2-3-4-3 薬事事務

3	基幹	薬事事務
【事業内容】良質な医療及び安全な医薬品の提供を行うため、法令に基づき医療機関及び薬局等に立入調査等の指導監督を行う。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視指導数 2,021件</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視指導数 1,750</li> </ul>
事業費	5,643	7,300

### 2-3-4-4 環境衛生関係事業

4	基幹	環境衛生関係事業
【事業内容】環境衛生関係施設に対して、法令に基づき水質検査・環境測定及び監視指導を行う。また、室内環境・飲用水の安全について区民、事業者に対し情報並びに検査機会を提供する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視指導数 10,287件</li> <li>・有料検査数 5,134件</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視指導数 8,500</li> <li>・有料検査数 5,000</li> </ul>
事業費	25,827	37,500

### 2-3-4-5 食品衛生関係事業

5	基幹	食品衛生関係事業
【事業内容】法の規定により毎年度、食品衛生監視指導計画を策定し、これに基づき食品等事業者に対して、監視指導、食品の検査、衛生講習会を実施する。特に食中毒、苦情の発生時には、営業停止処分、改善指導など必要な措置を行なう。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視指導数 133,676件</li> <li>・収去検査数 3,158件</li> <li>・講演会 332回</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視指導数 135,000件</li> <li>・収去検体数 3,000</li> <li>・講習会回数 310</li> </ul>
事業費	79,322	100,000

### 2-3-4-6 食の安全推進事業

6	貢献	食の安全推進事業
【事業内容】消費者の衛生意識・知識の向上を図るため講演会、街頭相談、パネル・ポスターの展示等のイベントを実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会回数 90</li> </ul>
事業費		1,300

### 2-3-4-7 人と動物の共生事業

7	貢献	人と動物の共生事業
【事業内容】動物の不適切な飼育や飼い主のいない猫の増加による生活環境の悪化を改善するため、不妊去勢手術の助成を含め、「地域猫活動」の普及・支援を推進する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・不妊去勢手術費助成 2,850</li> </ul>
事業費		11,650

### 2-3-4-8 新型インフルエンザ対策事業

8	基幹	新型インフルエンザ対策事業
【事業内容】豊島区新型インフルエンザ対策行動計画に基づき、訓練等を実施して関連機関との連携の充実、強化を図り、備蓄を行う。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・対策訓練 5</li> <li>・医療資器材の備蓄</li> </ul>
事業費		1,805

## 5. 地域医療の充実

### 2-3-5-1 休日診療・夜間小児初期診療事業

1	基幹	休日診療・夜間小児初期診療事業
【事業内容】休日（土曜日、日曜日、祝日、年末年始）に、池袋・長崎休日診療所等で、内科、小児科、歯科の休日診療を行うとともに、平日準夜間に都立大塚病院で小児（15歳以下）を対象とした診療を行う。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受診者数 43,875人</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・受診者数 47,500人</li> </ul>
事業費	299,717	340,695

2-3-5-2 在宅医療推進関係事業

2	基幹	在宅医療推進関係事業	
【事業内容】患者が安心して在宅で医療を受けられるための医療・介護・福祉の連携体制の仕組みづくりを行う。			
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）	
		・在宅医療推進会議開催 12回	
事業費			11,976